

第2学年*組 国語科 学習指導案			
平成23年10月*日(*) 第2校時		2年*組 教室	
		指導者 ** **	
育成する国語の能力	古典に用いられている語句の意味，用法及び文の構造を理解すること。		
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉の意味に注意しながら，積極的に声を出して音読しようとする。 (関心・意欲・態度) ○ 文節・単語の切れ目や文の構造に気を付けて古典を読むことができる。 (読む能力) ○ 辞書や便覧を使って単語の意味や文の構成を確かめ，理解することができる。 (知識・理解) 		
単元の評価規準	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	言葉の意味に気を付けながら音読しようとしている。	文章をどこで切るのが適切かを考えて読んでいる。	①文章を文節・単語に分けて理解している。 ②辞書を引き意味の確認をしている。
取り上げる言語活動	古文の調子を味わいながら，意味や文節の切れ目に気を付けて読み合ったり発表したりすること。		
題材(教材)	伊勢物語「初冠」(第一段)		
単元(教材)について	<p>(1)教材観：「初冠」は伊勢物語の冒頭に位置し，伊勢物語の主題を語るときには必ず引き合いに出される重要な章段である。また，和歌や係り結びが多く盛り込まれていることで，生徒は古典独特のリズムに触れ親しみながら学習することができる。</p> <p>(2)生徒観：伊勢物語については昨年度「東下り」を学習している。伊勢物語が在原業平をモデルとして描かれた歌物語であることは，生徒の記憶に残っていると思われる。文法事項については助動詞の学習に入って少しずつ慣れてきたところである。</p> <p>(3)指導観：古典を正しく読み，理解するために文法の知識が必要だということは授業でたびたび伝えてきた。音読，辞書，既習事項をつなぎ合わせて古典を読み，学習していることの意義を感じ取ることができるようにしたい。</p>		
指導計画(学習計画)	主な学習活動		主な評価
	<ol style="list-style-type: none"> 1 伊勢物語「初冠」をグループで音読する。音読前と音読後に語句の切れ目を自力で書き入れるテストをする。 2 前時に行った本文の読みと文節・単語の切れ目の確認をする。 3 「初冠」前半について口語訳する。 4 「初冠」後半について口語訳する。 5 音読の発表をし合う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の意味に気を付けながら音読しようとしている。 (関心・意欲・態度) ・文節の切れ目をおおよそ理解している。 (読む能力) ・文章を文節・単語に分けて理解している。 (知識・理解①) ・部分的に意味を類推しながら読んでいる。 (読む能力) ・辞書を引き，意味調べをしている。 (知識・理解②) ・意味や文の構造を理解して読んでいる。 (読む能力)

本 時 案 (第1時)

本時の目標	○ 言葉の意味に気を付けながら音読しようとする。 (関心・意欲・態度) ○ 文節の切れ目に気を付けて「初冠」を読むことができる。 (読む能力)	
-------	--	--

学習活動	指導上の配慮事項など	評価・方法など
1 本時のねらいを確認する。	○本字の目標を板書する。 ○今回は、自分たちの音読をもとに文節の切れ目を考えることを伝える。	

音読で言葉の切れ目を見付けよう。

2 ワークシートに文節の切れ目を考えて書き入れる。 【個別】	○ワークシートの「初冠」本文右側に文節の切れ目を書き入れさせ、音読後の考えとどう変わったか分かるようにしておく。					
3 「初冠」本文を音読する。 【グループ】 ・疑問点を出し合う。 ・言葉の意味を確認する。 ・文の切れ目を確認する。 ・ワークシートにメモをする。	○声に出すことで気付く疑問点については、グループの中で話し合ったり、辞書や便覧を用いて調べたりするよう助言する。 ○ワークシートに、疑問点や調べたことを書き込むようにさせる。	○言葉の意味に気を付けながら音読しようとする。 (関心・意欲・態度) 行動の観察 ・言葉の意味に注意が払えない場合は、質問をしながら意味に気付かせ音読に反映させる。				
<table style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;">ふる里にいとはしたゝ</td> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;">奈良の京春日の里</td> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;">昔、男ありけり。</td> <td style="padding: 5px;">「初冠」ワークシート</td> </tr> </table>			ふる里にいとはしたゝ	奈良の京春日の里	昔、男ありけり。	「初冠」ワークシート
ふる里にいとはしたゝ	奈良の京春日の里	昔、男ありけり。	「初冠」ワークシート			
4 2で使ったワークシートに文節の切れ目を考えて書き入れる。 【個別】	○ワークシートの「初冠」本文左側に文節の切れ目を書き入れさせる。 ○グループで音読した結果、音読前と違った考えになってもよいことを伝える。	○文節の切れ目に気を付けて「初冠」を読むことができる。 (読む能力) ワークシートの内容 ・文節の切れ目に気を付けられない場合は、便覧や辞書のヒントとなる箇所を教える。				
5 次時の学習内容の確認をする。	○「初冠」本文の読みと文節・単語の切れ目の確認を行うことを伝える。					